仙台市立高砂中学校

令和5年度 学校紹介

私たちの高砂中学校は、仙台市東部の田園地帯に位置します。目の前には七北田川が悠々と流れ、すぐ近くには仙台港が広がります。風向きによっては海からの潮の匂いを感じたり、稲刈りの時期にはどこか懐かしい田んぼの匂いを感じたり、自然豊かな環境のなかで生徒はのびのびと学校生活を送っています。鶴巻、岡田、高砂、中野、福室小学校区から入学し、素直で純粋な心をもった生徒419名が通う中学校です。

また、校庭にはタカトオコヒガンザクラがあり、今年も満開の花を咲かせました。「希望(あかり)」「未来(みち)」と名付けられた2本の桜は、震災後の2012年に伊那市東部中学校から贈られたものです。東部中学校の校門脇にもまた「輝(ひかり)」「虹(かけはし)」と名付けられたタカトオコヒガンザクラが植えられているそうです。兄弟桜として美しく花咲く20年後、30年後まで…桜と共に交流を続けていきたいと願っています。



校長 猪俣一博





PTA 会長 田中鮎美

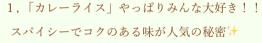
「ありがとう」を伝えたいこの人…

岡田小学校地区で、長きにわたり交通指導員として子どもたちを見守ってくださった井上賢一さんに「ありがとう」を伝えたいと思います。学校行事にも必ず参加してくださり、岡田小そして高砂中の生徒の成長を心から楽しみにしてくださいました。亡くなられた今でも「今日もどこかで見守ってくれて

いるような…」地域住民の心の中で いつまでもお元気な井上さん↓

ありがとうございました

給食パートさんにききました! 「人気給食メニュー教えて下さい」



- 3.「米粉パン」独特のしっとり感ともっちり感で 人気です☆

美味しい給食をありがとうございます! 子どもたちの元気と笑顔の源です!!





先輩たちが築き上げた「高中魂」

高中生が大事に受け継いでいる「高中魂」の根底には、何があるのか。東日本大震災による甚大な被害を受け、校舎や体育館が十分に使えない状況を先輩たちは自らの行動で乗り越えてきました。その力は地域の復興の大きな力となり、その時の合言葉として生まれたのが「高中魂」です。今年度は高中祭バザーが中止となりましたが、何かできないかと協議した結果「高中魂」のロゴ入り&校長先生のイラスト入りオリジナルタオル(1枚500円)を販売し、収益金を生徒活動後援金へ寄付しました。一般販売と高中祭合わせて200枚の購入がありました。

元気にあいさつ!

元気に校歌!

何事にも全力投球!

